

2015 年 新春のお慶びを申し上げます

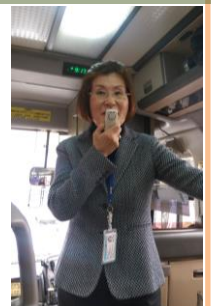
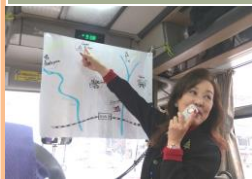
2015 年、通訳案内士をとりまく環境が変わりつつある過渡期です。どのような変化にも動じず、いつも平静心で過ごせたらいいですね。「過去はこうだった、未来はこうあって欲しいと考えてしまう自分の考えに捉われてしまうから、そこから苦しみが生まれる。今の瞬間を大切に生きてゆく即今の境地を目指す…」という京都のアメリカ人禅師の言葉に感動し、心を洗われるような思いをしました。が、生活がかかった仕事となるとつい、こうあって欲しいと願ってしまう自分が…。

観光業界は国の政策に大きな影響を受けるので、ほんとうに優秀な見識を供えたリーダー像を求めたいものです。新しい国の体制下で思い切り羽ばたいて仕事をし、それが国への貢献にも繋がる、そんな美しい図式の初夢を見たい日々。皆様のさらなるご活躍を御祈りしています！

理事長 ランデル洋子

京都 禅法話・座禅をガイドしよう研修

2014/12/4



あいにくの冷たい雨の中での研修となりました。8時45分に新都ホテルロビーに集合。天龍寺へとバスで移動しました。車中、ランデル先生、松岡先生、吉崎先生とガイディングのバトンが渡されました。京都、堀川、嵐山等の地理歴史や、禅、座禅についてのガイディングを拝聴しました。お客様を飽きさせない、魅力あるガイディングはいつも参考にさせていただいています。

天龍寺では トーマス・カーシュナー禅師の法話からスタートです。まずは プリントを参考に、禅の専門道場での生活についての貴重な説明がありました。

その後は、「禅」についての説明です。私たちは様々な「thought」を持っており、それが suffering の原因となっているとお話でした。過去のこと、未来のことを考えるのも、「thought」である。それらは 考えて作られたイメージに過ぎない。「try to be at the present moment」=「即今」が大事である。この「即今」に生きるのが 座禅の目的であるとお話でした。考えと考えるの間には 隙間があり、その隙間に気付いて、それを深めること、静かな心を深めることだとお話くださいました。法話の後、禅道場へ移動し、さあ座禅の始まりです。何も考えないようにすることは 何も考えないでこうという「考え」で他の「考え」を押さえつけることになるという言葉をいただき、難しいならば、息を数えるようにとのアドバイスをいただきました。「考え」にとらわれた生活を送っている我が身としては、なかなか難しかったのですが、息を吐くたびに1、2と数えていくと不思議といつもとは少し違った感覚をもてたような気がします。

座禅の後、方丈へ移り、お庭を拝見しカーシュナー禅師が庭の説明を英語でしてくださいました。その後、松岡先生と吉崎先生の班に分かれ庭を歩いて鑑賞し、多宝殿へ、そして北門から竹林へ。野々宮神社の前で説明を受け、昼食タイムとなりました。

禅、座禅についての説明を英語でしていただいたことは大変有意義でした。抽象的なものを英語で説明することは、時々 説明しながらももっと適切かつ簡潔に説明できないものかと思っており、英語での説明は今後にはかせるヒントが沢山ありました。

午後は バス移動にて、七条甘春堂へ。こちらでは和菓子作り体験。和菓子職人さんから作り方の説明を受け、童心に戻り、出来はともかく和菓子作りを楽しみました。ただ楽しむだけでなく、和菓子職人さんの貴重なお話を聞くことができ、大変参考になりました。

盛り沢山の有意義な一日があつという間に過ぎていきました。今後のガイディングに生かせるようにしたいと思います。ご指導くださいました先生方、お世話いただいた皆様、有難うございました。(レポーター：吉原朝子)

禅・和菓子についての一口メモは4頁を参照ください。



アンケート抜粋

●カーシュナーさんのお話の後に体験した座禅はすばらしく心に残るものでした。(M.N) ●バスの中で流れるような説明は大変参考になりました。(N.H) ●禅僧の一日の紹介など身近に感じられる良い研修になりました。(S.I) ●カーシュナーさんの「即今」が印象に残りました。(Y.O) ●甘春堂の職人さんの技・人生に感銘を受けました。(Y.S) ●和菓子体験、ただ作るに終わらず禅に通じる思いを感じることができました。(Y.A) ●ランデル先生、松岡先生、吉崎さんの素晴らしいガイディングありがとうございました。(S.M) ●お客様に話せる話題が増え有意義な研修になりました。(M.T)

研修名・日程・会場等	内 容
高山・白川郷・金沢研修 (NPO 化 10 周年記念研修) 1 月 16 日 (金) ～ 18 日 (日) 費用 (税込) : 43,200 円 (会員) 59,400 円 (一般) < 2泊宿泊代、朝食 2、夕食 1、貸切バス、入場料、テキスト含む > 集合場所: 高山、解散場所: 金沢駅	来年春の金沢新幹線開通を前に、日本の新ゴールデンルートとなりつつあるコースの現場研修です。一緒にいるだけで熱いパワーを感じさせる名物ガイド、人気の福井道孝さんをメイン講師としてお迎えし、各訪問地では施設担当者からご説明を受けます。初日の夜は、GICSS 特選和風宴会の進め方、盛り上げ方の実演実習。ちょっとしたコツで楽しみが倍増するように…美味な参加型研修をお楽しみに！ 兼六園では単に庭園を見るだけでなく、管理事務所によるレクチャーが含まれます。通訳ガイドに対する希望、注意事項、そして庭園管理にまつわる苦労話やエピソードなど、日本全国の名園維持管理に共通する話題ベース作りとそれを活用したガイド話題構築ミニ・トレーニングを計画しています。多彩な講師スタッフとの交流を含めて一石二鳥の成果が期待できるチャンスです。(残席僅か)
GICSS 検定シリーズ第 1 弾 富士～箱根 勉強会: 1 月 8 日, 22 日, 29 日 (木) 審査日: 2 月 15 日 (日) 費用 (税込) : 24,840 円 (会員) 場所: キャロットタワー (東京・三軒茶屋駅隣接)	総合的なガイド技術の育成プログラムを全く新しいスタイルで学び、その後、ガイド技術と添乗知識の習得レベルの審査を受け、業界でガイドスキル査定に高い信頼と評価を得ている GICSS 発行の認定証が得られる画期的な検定制度の発進です。シリーズとありますように、現場毎に検定が実施されます。初回は<富士・箱根>です。次回は<東京>を予定。ガイドの真の実力と知識量、資質など総合的な評価基準がない業界では今後 GICSS 検定で発行される認定証を呈示することで旅行代理店やクライアントから安心と信頼をえて仕事受注を目指します。現時点での自分自身の実力と将来のポテンシャルを見極めるためにも是非、挑戦してください。
GICSS 研究会 年次総会 (東京) 1 月 24 日 (土) 11:15～	同封書類をご参照のうえ、ML でご案内の URL ホーム、または同封ハガキにて至急ご連絡下さい。
関東 新年懇親会 (東京) 1 月 24 日 (土) 12:00～14:30 場所: 赤坂バードランド 参加費: 5,000 円	年次総会の後、懇親会を開催します 新人もベテランも日頃顔を合わす機会のない会員の方たちと交流し、情報交換し楽しいひと時を過ごしませんか。“主役あなたです！” 自慢のかくし芸もご披露のチャンスです。ご参加お待ちしております。 申込み: 下記 URL からお申し込み下さい。 https://ws.formzu.net/fgen/S52548961/
無料講演会: 「通訳ガイドが活躍するには」 (大阪) 1 月 31 日 (土) 19:20～21:00 場所: ココプラザ 504 討議室 (新大阪)	理事長ランデル洋子、副理事長松岡明子が新人ガイドに向けてガイド現場、ワークスタイル、進路について全て語ります。国家試験の合格を待つ方をお誘い下さい。すでに資格保有の新人の方、進路に様々な悩みを持つ方などとも時間の許す限り、語り合う時間を持てたらと思います。ガイド業務の紹介を受けたい方のご相談も受け付けます。
関西 住吉大社研修 (大阪) 2 月 1 日 (日)	関西では伏見稲荷大社について初詣客が 2 番目に多い住吉大社、昨年は 235 万人の人が訪れました。再び西俣稔先生にご登壇いただき、歴史あり笑いありの楽しい研修を予定しています。皆さん奮ってご参加下さい。(詳細は別途メールでご案内します)
関西 新年懇親会 (大阪) 2 月 1 日 (日) 場所: ココカフェ (新大阪)	開催場所は去年と同じココカフェです。今年も楽しい懇親会にしたいと思います。皆さんの特技を披露するチャンスです。是非ご参加をお待ちしています。 (詳細は別途メールでご案内します)
新人研修説明会 (東京, 大阪) 2 月 7 日 (土), 8 日 (日), 11 日 (水) (東京) 2 月 8 日 (日) とよなかすてっぷ (大阪)	2015 年の新人実務研修についての無料説明会を先の日程で行います。今年の通訳案内試験に合格された方は、是非お問い合わせの上会場へお越し下さい。予約は不要です。詳細は GICSS の HP を参照下さい。
無料ガイドデー (大阪) 2 月 15 日 (日) 京都・三十三間堂 2 月 22 日 (日) 東京・明治神宮	バレンタインデーの季節恒例の無料ガイドデー。揃いのジャケットで人気の観光地で外国人観光客に声をかけ、無料ガイドサービスを提供します。日頃の勉強の成果のお披露目、新人デビューの絶好のチャンスです。ベテランガイドのデモガイドによるミニ指導付きなので新人でも安心して参加してください。詳細は追って ML にて御案内予定。日程をチェックしてください。
通訳ガイド新人実務研修会 A コース: 3 月 7, 8, 13, 14, 15 日 (東京) B コース: 3 月 7, 8, 14, 15 日 (東京) C コース: 4 月 11, 12, 18, 19 日 (東京) D コース: 5 月 2, 3, 4, 5 日 (大阪)	“もっとも実際にガイドができる実力が養われる研修”と定評のある新人実務研修です。ガイディングや説明を聞くだけでなく、幅広い分野の基礎情報叩き込みと個人指導・実習が多い本格的プログラムだからです。受講者のカルテ作成、ベテランの認定講師による各人の個性に合わせた楽しい指導など、GICSS オリジナルのユニークな研修を是非、今年の合格者へご紹介下さい。

「歌舞伎」の CC 座学

2014/10/23

当日は進行役の芹田さん他 8 名のメンバー事務局の山下さんと、なんと特別ゲストでランデル洋子理事長！が集合。まずは歌舞伎に関する興味度を入れた自己紹介、ここで参加者の約 1/3 が相当な歌舞伎ファンであることが判明。



その後は指定席の取り方など実務から歌舞伎の特徴を海外からのお客様に英語でどう説明するかまで、三代目実句洲屋芹田ナビゲーターの司会で話は多岐に展開、「歌舞伎座 5F のギャラリーに入ると歌舞伎の舞台をちらりとのぞくことができる」とか、「東京江戸博ではボランティアさんと一緒に歌舞伎小屋展示の中に入れてもらえる」というお得情報も飛び出し、中身の濃い 2 時間はノンストップであつという間に過ぎてしまいました。

(レポーター: 伊崎真司)



* 最新情報メモ 2014 通訳案内士 2 次試験

通訳問題は 日本の祭り・交通機関での IC カード利用・白川郷の合掌造り・お茶や麺は音を立てて飲む。またプレゼンのテーマは 明治維新・初詣・日本アルプス・日本三景・宝くじ・鎖国・厄年・高野山・日本最大の木造建築・福袋・東海道五十三次・草津温泉 等。



松岡先生、参加されました皆様、お疲れ様でした。

雨の中、松岡先生をナビゲーターとし、名古屋から2名、筑波から1名、合計10名が参加し、和気藹々の雰囲気の中で、最初に30秒の自己紹介をしました。

今回は統計的数字を使い、いかに自分ストーリーに持って行き、パンチを効かせて終了するかをチャレンジします。各自2分間で用意して来た数字を使い1~2回プレゼンし、他の人は共感して聞きます。

松岡先生から、日本の人口数を、いかに楽しく説明するかをのデモをして頂きましたが、やはり先生は数字一つでも、印象に残るように、またお客様が楽しくなるご説明です。一同、目から鱗でした。

それから、各自プレゼンをしました。題材は自動販売機の売上金、名古屋城の鯨鯨の金の量、長崎の軍艦島、築地のマグロ取引額、日本銀行のHPが役立つ事、歌舞伎とオペラの対比、江戸時代の侍の人口と現代の警察官数の対比、日本の登録車台数など。何でも数字に結び付けてプレゼンしました。

発表後は、どこをどうしたら良いかご指導を頂き、まわりの人は、感想や意見を述べました。

単に数字を述べる事に、集中しがちですが、そこから自分ストーリーに展開し、何かピリッとした落ちでしめるのが理想です。この起承転結が難しく、皆さん、ご苦労のご様子でした。またプレゼンの長さも、あまり前置きが長くならず、本題に入る方がよいようです。やはり各自2分間では足りずに3分になり、結局一回プレゼンで終了いたしました。あつという間の2時間でしたが、まだ引き続きやりたい気持ちを抱えたまま終了になりました。

やはりプレゼンは自分で何回も練習しなければ上達いたしません。引き続きコツコツと練習して行きたいと思います。また機会がございましたら、参加させて頂きたいと思います。(レポーター：小松由美子)

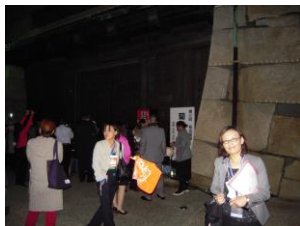


GICSS 会員がつなく、リレーエッセイ

リレー ESSAY 31

会員の皆様へのご挨拶

稲葉 宏子



一度でも体験すると体に染み込むのです。例えば、文楽は地元の残る文楽グループの体験に参加して3回くらいかけてお話し聞いて、人形使いも体験しました。紅茶づくりは茶農家を訪問して乾燥、発酵なども時間かけて体験して茶葉のことを楽しくしつかり勉強しました。3時間かけて作った自分の足サイズの草鞋はガイド小道具として持ち歩きます。座禅会は6回ほど文化センターにて体験しました。最近では弓道6回ほど指導を受けました。京都 三十三間堂の恒例行事の弓道に大変興味を持っていましたのでから広報だよりで体験募集があり参加しました。弓道場の厳かな雰囲気がとても気に入りました。

新年あけましておめでとうございます。2015年はどんな1年になるでしょうか。さて、新年クイズです。こんにやく、とうふ、蕨草履、黄身しぐれ、文楽人形、無農薬紅茶、かな書道、タケノコ堀り、座禅会、弓道 ふろしき、四季を楽しむ和食づくり、日本絵画史。これらは一体何でしょうか？日本をガイドする会員の皆様なら身近なものばかりでしょう。これらはすべて私の地元で体験受講したものです。ガイド業は日本の文化伝統をお客様に体験していただき理解していただくための指針役ですね。やはり自分で一度経験しているか、していないかでお客様への語り方も違ってきます。

皆さん、東京、京都と研修で遠くから参加されますよね？でも地元でも日々の生活の中で御自身の住居地で体験ができるものがいっぱいありますよ！その道のプロから学ぶことはいっぱいありますから毎回届く市広報は欠かせません。お仕事で行く京都や奈良の広報やその他地域のリーフレットも読むようにしています。

さて、ここに2003年6月20日発行ジックス研究会ジックスニュースAサイズ両面が1枚あります。「鬼怒川温泉芸者さんと和風宴会進行現場研修の案内が懐かしい。この年5月名古屋で初めて大きなジックス研修が行われました。

「仏教をガイドしよう」研修です。坂巻寛友氏のお話、勝井まり先生、松岡先生、ランデル先生、谷田先生 のすばらしいプレゼンはまだ、十一年経っても耳に心に染み込んでいます。松岡先生のデモンストレーションではフランス モンマルトルの丘でシャンソンを聞いているようなしっとり気分となり、ランデル先生のプレゼンはスカッとした明るさはカルフォルニアの風を感じ、極め付けは、谷田先生のプレゼンはギリシャ人ソクラテスが話している？かの圧巻でした。ランデル先生の生家春田邸の建築を見学してそこでフランス料理をいただきなんと、くじ引きしたらランデル先生と向かい合わせのお席。しっかりと食事しながら説教？レクチャーを受けました(苦笑)



春田邸前での記念ショットの写真、なつかしい。これからのジックス研究会の発展を願っております。





当日は朝から汗ばむほどの陽気で 18 名が参加。書院の入口でにこやかに寺の女性に迎えられ、いいお寺だと感心していたら堂内でのメモは禁止とのこと。方丈でのプレゼンにおいても再度注意がなされ監視の目を気にしてやや息苦しい空気が流れた。

しかし開山堂では桃山時代当時のままの秀吉御座船や北政所の御所車の天井に感銘し、霊屋では狩野派の障壁画と高台寺蒔絵によって豪壮華麗な荘厳さに圧倒され、最初の息苦しさも涼風と共に流れ去った。

圓徳院では京都の食品や工芸品展示がありアンケートに回答して無料で抹茶を頂き、まるで借景のような巨大な靈山観音では大きな金色の願い玉にさわりながら願い事を唱えて 3 回まわると叶えられるとのことで参加者の皆さんも楽しんでた。

各プレゼンターの情報に加え、下瀬ナビゲータ他参加者からの役立ち情報（嵐山の代わりに高台寺境内の竹林も雰囲気があり代替提案できることや、圓徳院では頼めば 500 円で築 100 年の茶室で抹茶体験ができることや、周辺レストラン情報、自販機や両替場所チェック等）や宗派の説明はお客様のニーズにあわせて行うなどの注意事項等、実務に直結する有益な情報も加えられ楽しく勉強になりました。ありがとうございました。（レポーター：浜田伸子）

アンケート抜粋

- 圓徳院では、お茶とお菓子をいただき、お寺の涼しさに触れることができました。
- お寺の宗派の説明をどの程度、詳しくするかなど、お客様のニーズに合わせたガイディングが必要であることを学びました（N.Y.）



禅・和菓子に関する一口メモ

英語での禅法話と座禅：妙心寺春光院
<http://shunkoinzentemple.blogspot.jp/>
 和菓子体験：

- ・甘春堂 東店（豊国神社前） 予約要
<http://www.kanshundo.co.jp/museum/make/annai.htm>
 英語の説明書あり。体験は英語対応なし（嵯峨野店でも体験可）
- ・よし廣 当日予約可（空席があれば）
<http://www.yoshihiroseika.com/taiken/kyogashitaiken.html>
 英語の説明書なし。英語対応（少々可一女性の先生の場合）
 終了証発行あり（おみやげに）



*事務局 新スタッフです！



『10月からGICSS事務局スタッフに加わりました山下です。ニューフェースですが円熟しております。これまで精密機器メーカーで米国駐在を含めて海外市場向けの営業畑を歩んで参りました。立ち位置は変わりましたが、政府の肝いりで成長を図る産業に接点がある事は励みになります。インバウンド業界は東京オリンピックに向け観光立国という追い風が吹いております。訪日客が増えるにつれ、ニーズも多様化して来ます。GICSSは先駆者として、皆様が活躍の場を広げられるようプログラムの多様化、高度化に取組んでいます。事務局スタッフとして力を尽くして参りますので、宜しくお願いします。』
 山下 宏一

☆「ツーリズムEXPOジャパン」にて副理事長がセミナー開催 ☆

9月26日、東京ビッグサイトにて世界最大級の旅の祭典と銘打った本イベントの業界日に「クールジャパンをあなたの声で紹介しませんか。～目指せ、通訳案内士！こんな素敵な仕事です～」というタイトルでGICSS副理事長松岡明子がセミナー講師を務めました。明快な語り口で、通訳案内士がどのように訪日外国人をもてなしているのか、ガイディングとは「言葉に付加価値を乗せること」などを語り、参加者からは極めて満足、結構満足の声が多く寄せられ、通訳案内士とインバウンド事業への関心の高さを感ずるセミナーとなりました。
 ～GICSS事務局～



☆次回のリレーエッセイもお楽しみに！～会員のご活躍ぶりをご紹介下さい。珍事件、感動秘話、ためになる話・・・なんでも結構です！

＝編集後記＝ ●いよいよ 2015 年がスタート。今年も充実した一年になるよう頑張りますよ!! (ひ) ●新体制に合わせて頭を切り替えることは案外難しい。思わぬ盲点につまづいて七転八起の繰り返し。でも未知の新しいパワーへの期待はまた魅力的なのです。(よ) ●NPO化 10 周年イベントも京都・禅研修も好評でした。ホッ。2015 年にも新たなプロジェクトが発進です。この風に乗って、そして見えてくるホライズンが虹色に輝きますように！(ま)

◆GICSS 研究会 賛助会員 & 協力会社◆

株式会社 JTB グローバルマーケティング & トラベル
 CEL 英語ソリューションズ
 トップツアー株式会社
 株式会社 千代田テクノ
 協同組合 京都ハンディクラフトセンター
 近畿日本ツーリスト株式会社
 ㈱日本旅行



NPO 法人 GICSS 研究会

〒154-0011 東京都世田谷区上馬 5-20-15-1001 TEL: 03-3706-9861 [代表]

E-mail: adm@gicss.org URL: <http://www.gicss.org>